

令和5年度事業報告書

令和5年7月1日から令和6年6月30日まで

特定非営利活動法人まちづくり推進機構岡山

1.事業実施

『ユニバーサルデザイン普及啓発事業』

- ・「UD協働のパートナー事業」では、誰もが心地よく安心して暮らせる岡山県の実現に向けて、「UDセミナー」、「おかやまアンバサダー養成講座」(10回)をオンラインと会場とのハイブリット形式で開催した。また、メルマガの発信、ラジオでアンバサダーのPRも行い、岡山県民のUDの理解を深めるようUDの啓発活動を実施した。
- ・岡山県障害福祉課より、文化施設職員を対象にUD研修会を実施した。
- ・岡山理科大学建築学科の学生を対象に、多様な立場を理解するためUD体験を実施した。

『調査研究・開発事業』

- ・岡山市において、災害時、要配慮者利用施設の避難確保計画及び避難訓練の実施を努力義務から義務に改められたことにより、その作成の記載方法等をわかりやすくワークショップ形式で研修会のコーディネートを行った。
- ・矢掛町の一次産品の向上を図るため、イタリア野菜の向上を進めるプロジェクトのアドバイザーを担った。

『情報発信・交流・相談事業』

- ・「第20回おかやま県民文化祭」の期間中、備前県民局管内で開催した「文化がまちに出る！プロジェクト in 備前」のパンフレットと看板の企画及びデザイン作成を担い文化活動の推進に努めた。
- ・岡山県人権・男女共同参画課より、人権啓発オンライン研修会の発信及びサポートを担った。
- ・「とっとり・おかやま新橋館」で開催される「おかやま備中マルシェ 2023」において、備中県民局管内の元気集落の紹介及び特産品の情報発信を実施した。
- ・「おかやま木の家推進研究会」の事務局を担った。

『まちづくりモデル事業』

- ・中国地方(広島県、鳥取県、岡山県)3県の学生と整備局若手職員地方とともに、地方の過疎化が進んでいる背景を踏まえ、地域活性化の拠点である「道の駅」、「夢街道ルネサンス認定地区」の視察し、中山間地域における移住定住、地域活性化についてワークショップを行い、課題や提案を整備局若手職員とともに考え、参加者同士の交流を図った。
- ・備中県民局管内のおかやま元気！集落の集落を対象に将来に向けて、これからの持続可能な集落の維持について、事例を交えながら共通の課題について議論するとともに交流を行った。
- ・多発する災害に対し、被害を最小限にとどめるためには、これまで以上に防災意識の高揚を図り、市民・自主防災組織・事業者・行政及び関係機関等が相互に連携し、協働して災害対策が必要とされ、地域住民を対象に防災ワークショップや講座を備中県民局管内の市町が選定した地域で実施した。

『人材育成事業』

「岡山県中山間地域協働支援センター運営業務」では、プロポーザル審査を経て、当 NPO が事業主体としてセンター業務を受託。岡山県に登録している「おかやま元気！集落」を対象に地域活性や課題解決に取り組むため、学びあい研修や担い手育成セミナー、マッチング交流会など人材育成を行った。令和5年度は新型コロナウイルス感染症の5類感染症に移行したことで、集落のお祭りやイベントは徐々に増え、コロナ前の地域活動が戻りつつある。センター事業として12月10日岡山表町商店街において「さとまちフェスタ」を開催した。おかやま元気集落は平成6年3月末で81地域に増えた。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

ユニバーサルデザイン普及啓発事業	UD協働のパートナー事業		ユニバーサルデザインの考え方や県内における取組事例などを広く県民に伝える「魅力発信大使」として活動いただく「おかやま UD アンバサダー登録制度」が令和元年度より始まり令和5年度で「おかやま UD アンバサダー養成講座」を会場参加とオンライン視聴のハイブリット形式で10回開催した。 「メディア・ユニバーサルデザイン」、「UD サービス」、「共生社会」「多様な立場から」など専門家講師による講座を開催し、のべ663名の参加があった。令和6年度に 99 名が「おかやま UD アンバサダー」として登録した。 この「おかやまUDアンバサダー養成講座」を広報するためUD講座を県内の企業、教育機関で 10 回実施した。 「UDセミナー」は赤磐市出身の落語家・春風亭昇吉氏を講師に迎え、UD の落語絵本をつくるきっかけとなった八王子盲学校での体験談やユニバーサルデザインについて、笑いを交え、わかりやすく親しみやすい雰囲気で行った。また、メルマガの発信やラジオにて UD アンバサダー養成講座のPRを行った。						
	実施期間	R5.7.1 ↓ R6.3.31	実施場所	岡山県内 きらめきプラザ ほか	従事者 人数	5名	受益者の 範囲・人数	参加者等 のべ 約 800名	4,195,395
	令和5年度 UD 体験授業		岡山理科大学建築学科のUD 授業において、車イス体験、高齢者体験、アイマスク体験により多様な立場の人について学ぶとともに「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」(バリアフリー法)の必要性についても理解し、今後の建築設計に活かす気付きを発見する内容とした。						
	実施期間	R5.7.1 ↓ R5.7.30	実施場所	岡山理科大学	従事者 人数	4名	受益者の 範囲・人数	参加者等 約 65名	0
	文化施設における UD セミナー		岡山県障害福祉課による文化施設の職員等を対象として、障害のある人、高齢者、外国人などの多様な来館者に配慮した対応に役立てるため UD セミナーを担った。 UD とは何かの内容で講義を行い、講師として UD アンバサダーの車イスユーザーの亀井氏を迎え車イスの介助方法、操作方法を学ぶ場とした。						
実施期間	R6.1.24 ↓ R6.3.31	実施場所	きらめきプラザ	従事者 人数	4名	受益者の 範囲・人数	参加者等 約 60名	136,755	

要配慮者利用施設における避難確保計画策定に係る業務				「水防法等の一部を改正する法律」の施行により、要配慮者利用施設の所有者または管理者に対して避難確保計画の作成と避難訓練の実施が義務化されました。その義務化により、岡山市は社会福祉施設や病院、学校等の要配慮者利用施設の利用者の円滑な避難の確保を図ることを目指し避難確保計画作成に関する講習会を開催するにあたり記入の仕方を研究し、講習会内容を検討し、その指導を行った。			
実施期間	R5.10.25 ↓ R6.3.31	実施場所	岡山市役所	従事者 人数		受益者の 範囲・人数	参加者等
					2名		約100名 366,410
矢掛町一次産品価値向上プロジェクト				イタリア野菜を中心に矢掛町の一次産品のブランド化を目的に、矢掛町、JAと協働し、よりクオリティの高いイタリア野菜を生産し、ブランド化により生産者から消費者へのストーリーを考え販売を始めている。並行して東京へのPR、イタリア大使館への訪問を実現し、町の広報誌にも記載され、多くの町民がイタリア野菜栽培の様子を知り、町民参加のプロジェクトに進むことを期待する。 地域力創造アドバイザーとしてアイデアと適切な助言を行った。			
実施期間	R5.7.1 ↓ R6.3.31	実施場所	矢掛町	従事者 人数		受益者の 範囲・人数	参加者等
					10名		のべ 200名 433,909
令和5年度 人権研修(主任級人権啓発研修) オンラインサポート業務				岡山県人権施策推進課主催の岡山県職員主任級対象の研修会(テーマ:県の施策、アンコンシャスバイアス、UD、LGBTの多様の立場を理解する研修会のオンラインによる配信・録画の技術的サポートを担った。 また、UDについての講座も行った。			
実施期間	R5.7.1 ↓ R5.8.9	実施場所	岡山市内	従事者 人数		受益者の 範囲・人数	参加者等
					4名		約100名 110,899
令和5年度 人権研修(人権啓発研修会) オンラインサポート業務				岡山県人権施策推進課主催による人権研修のオンラインによる配信・録画の技術的サポートを担った。 研修会は「知っておきたい LGBTQ に関する基礎知識」をテーマに中塚のオンラインによる配信・録画の技術的サポートを担った。			
実施期間	R5.9.22 ↓ R6.3.2	実施場所	岡山市内	従事者 人数		受益者の 範囲・人数	参加者等
					4名		約100名 142,636

調査研究・開発事業	備中地域おかやま元気！集落魅力発信業務			首都圏からの誘客推進を図るとともに交流人口や関係人口の創出を目的にとっとり・おかやま新橋館で開催された「おかやま備中マルシェ 2023」(12月2日、3日)において、備中地域の特産品や観光の魅力を発信、中山間地域等の豊かな自然や景観、伝統文化や食べ物など、地域資源を紹介し、パネル作成や展示デザイン、販売等を担った。						
	実施期間	R5.10.4 ↓ R6.3.15	実施場所	岡山県内	従事者 人数	5名	受益者の 範囲・人数	参加者等 のバ	約300名	167,122
情報発信・交流・相談事業	おかやま木の家推進研究会 -おかやま緑のネットワーク-			岡山県産材を使った家づくりの普及活動を行うことを目的に川上～川下まで各業種がそろって情報交換を行える、顔の見える関係づくりが大切と、平成21年度に「おかやま緑のネットワーク」の認証制度を設けて発足。以後会費制で継続的かつ自立的に活動を続けている。						
	実施期間	R5.7.1 ↓ R6.3.31	実施場所	岡山県内	従事者 人数	10名	受益者の 範囲・人数	参加者等 のバ	100名	0
	文化がまちにある！プログラム in 備前			「第21回おかやま県民文化祭」の期間中、岡山市内中心部、及び赤磐市、備前市で、ミュージシャンとアーティストが結集する「文化がまちにある！プログラムin備前」の実行委員会のメンバーとしてパンフレット、看板の企画、調整、デザインを担当した。						
実施期間	R5.7.1 ↓ R6.1.18	実施場所	岡山県内	従事者 人数	2名	受益者の 範囲・人数	参加者等 のバ	約1000名	515,573	
まちづくりモデル事業	令和5年度 中国地方地域づくり学生フォーラム in 西粟倉			鳥取県。広島県、岡山県の学生を対象に過疎化が進む中山間地域の移住定住、地域活性化に向けた課題の掘り起こしと対応策について、ワークショップ形式で学生と整備局若手職員が意見交換し、とりまとめ発表を行い参加者同士が共有し交流を行った。 地域課題の現状を理解するため、「道の駅」「夢街道」「西粟倉村大茅」を訪れ、地域住民との交流、現地視察を行った。 広島県学生8名、鳥取健5名、岡山県15名、整備局若手職員8名参加。 東粟倉村にある愛の村パークを宿泊先として事務局を入れて総勢45名で実施し、その事務局を担い、WS ファシリテーターも行った。						
	実施期間	R5.8.1 ↓ R5.12.27	実施場所	岡山県内	従事者 人数	20名	受益者の 範囲・人数	参加者 のバ	70名	1,738,110

**令和5年度
備中地域
おかやま元気！集落ネットワーク事業**

中山間地域等の共通する地域課題を整理し、情報交換できる機会とすることを目的に開催。
備中県民局管内の元気集落の持続可能な集落の維持について、事例を交えながら共通の課題について議論するとともに集落間の相互交流につなげた。交流を行った。
事例発表を國米 彰 氏（NPO法人スマイル・ちわ 津山市上加茂）、片岡 玲実奈 氏（笠岡市地域おこし協力隊）が行い、取り組みの紹介。
また、地域の特産品、パウンドケーキ（パシオン 井原）、ねじり菓子（宇治雑穀研究会）を提供し特産品についても議論の対象とした。

実施期間	R5.7.3	実施場所	井原市 笠岡市	従事者 人数	7名	受益者の 範囲・人数	参加者 等	
	↓						R6.3.15	約100名

**令和5年度
備中県民局
防災まちづくり推進事業**

備中県民局管内で選定された矢掛町三谷地区でハザードマップの見方や DIG(災害図上訓練)を開催、笠岡市鳥の江・夏目地区、里庄町浜中南地区の防災マップづくりを目的として、防災基礎知識の習得、まち歩きによる危険箇所の点検、災害図上訓練(DIG)等のワークショップを行いながら防災意識の向上を図った。
地域の防災リーダー、防災士を対象に平成30年の真備での豪雨災害を経験した金藤純子氏より講演を行い、避難所運営ゲームのワークショップを実施した。
備中県民局管内の市町の防災職員を対象に岡山河川事務所所長から国の取り組みなどの講演を行い、後半は避難所運営ゲームのワークショップを実施した。

実施期間	R5.10.13	実施場所	井原市 笠岡市	従事者 人数	10名	受益者の 範囲・人数	参加者等	
	↓						R6.3.31	約100名

**令和5年度
地域別防災マップ作成支援業務**

笠岡市内で選定された今立地区の防災マップづくりを目的として、防災基礎知識の習得、まち歩きによる危険箇所の点検、災害図上訓練(DIG)等を行いながら防災意識向上を図った。
今立地区は浸水の危険箇所もあり、参加者同士意見交換を行い避難場所や高齢者の避難についても考える機会とした。

実施期間	R5.10.5	実施場所	笠岡市	従事者 人数	10名	受益者の 範囲・人数	参加者等	
	↓						R6.3.31	約100名

矢掛町防災講座

矢掛町川面地区において、災害に強いまちづくりを一層推進することを目的としてDIG(災害図上訓練)を地域の実情に合わせて避難経路について考え災害に強い地域づくりの実現に向けて実施。
川地区の浸水や土砂災害の想定を知り、災害が発生し、地域に起こる被害を想定して、避難所までの避難経路を地図上に塗り、避難場所をどこにするか、誰に声かけをするか、など多くの課題を見つけるDIGのワークショップを実施した。

まちづくりモデル事業	実施期間	R5.8.27 ↓ R5.9.29	実施場所	矢掛町	従事者 人数	2名	受益者の 範囲・人数	参加者等	約80名	43,828	
	小田地区防災訓練 防災講座				<p>実際の避難所になる小田小学校の図面を作成し、学区内の各地区で5人から6人のグループで避難所運営ゲーム(HUG)を実施。 参加者のみなさんは熱心に議論しながら、避難所運営について多くのことを学ぶ機会とした。</p>						
	実施期間	R6.1.24 ↓ R6.3.15	実施場所	矢掛町	従事者 人数	1名	受益者の 範囲・人数	参加者等	約100名	108,270	
	里庄町浜中北防災講座				<p>避難所運営ゲーム(HUG)を実施。 参加者のみなさんは熱心に議論しながら、避難所運営についてを学ぶ機会とした。</p>						
人材育成事業	実施期間	R5.10.22 ↓ R5.10.22	実施場所	里庄町	従事者 人数	2名	受益者の 範囲・人数	参加者等	約20名	27,973	
	岡山県中山間地域協働支援センター業務				<p>中山間地域の活力創出を促進するために中山間地域協働支援センター業務についてプロポーザルによる技術提案を提出し受託。</p> <p>岡山県に登録している「おかやま元気！集落」を対象に地域の課題解決に向け、ヒアリング、地域の様々な支援を行った。 令和5年度で支援対象地域「おかやま！元気集落」の登録地域は85集落に増えている。</p> <p>応援団要請の調整、専門家派遣や研修会等、新たな取り組みとして「スマートフォン講座」実施は昨年度に引きつづきの要望があり、専門家派遣事業として講師派遣、講座実施のサポートを行う。 「さとまちフェスタ」を12月10日に岡山市の中心部表町商店街の上之町で中山間地域の魅力発信の場として、開催した。 「おかやま元気！集落」および関係団体、地域おこし協力隊(OBも含む)を合わせて21のブースが出店。特産品や青果の販売・体験ワークショップも行った。約6000名の市民の方々が来訪され、「さとまちフェスタ」を目当てに来場したという声も聞かれ、少しずつではあるが年末の恒例イベントとして定着してきたと感じている。</p>						
実施期間	R5.7.1 ↓ R6.3.31	実施場所	岡山県内	従事者 人数	10名	受益者の 範囲・人数	参加者 来場者等	約6000名	16,444,858		

(2)その他の事業

・その他の業務は行わなかった。

活動計算書

令和5年7月1日から令和6年6月30日まで

特定非営利活動法人

まちづくり推進機構岡山

(単位：円)

科目	金額	金額	金額
I 経常収益			
1. 受取会費			
受取会費	182,000	182,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	0	0	
3. 事業収益			
まちづくり等事業収益	28,832,718	28,832,718	
4. その他収益			
物販売上	266,006		
受取利息	170		
雑収入	684,693	950,869	
経常収益計			29,965,587
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	10,298,003		
法定福利費	1,332,257		
人件費計	11,630,260		
(2) その他経費			
旅費交通費	1,702,639		
通信運搬費	269,365		
消耗品費	241,562		
印刷製本費	144,036		
委託費	10,765,385		
保険料	31,898		
租税公課	35,330		
交際費	29,988		
地代家賃	1,620,000		
図書費	25,937		
会場使用料	155,047		
研修費	50,001		
雑費	85,920		
その他経費計	15,157,108		
事業費計		26,787,368	

2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	20,312		
法定福利費	118,522		
福利厚生費	25,697		
人件費計	164,531		
(2) その他経費			
期首たな卸高	1,560		
仕入高	189,983		
期末たな卸高	-17,760		
旅費交通費	167,143		
通信運搬費	232,945		
消耗品費	579,962		
印刷製本費	284,194		
水道光熱費	199,515		
委託費	817,358		
保険料	61,670		
租税公課	2,050		
交際費	53,099		
諸会費	21,600		
地代家賃	180,000		
減価償却費	134,666		
会議費	281,177		
図書費	53,006		
衛生費	14,300		
会場使用料	9,091		
雑費	45,668		
法人税等	19,023		
その他経費計	3,330,250		
管理費計		3,494,781	
経常費用計			30,282,149
当期正味財産増減額			-316,562
前期繰越正味財産額			10,280,918
次期繰越正味財産額			9,964,356

貸借対照表

令和6年6月30日現在

特定非営利活動法人

まちづくり推進機構岡山

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	20,963		
普通預金	14,110,516		
商品	17,760		
立替金	160,716		
前払金	3,189,973		
流動資産合計		17,499,928	
2. 固定資産			
一括償却資産	134,668		
敷金	402,000		
固定資産合計		536,668	
資産合計			18,036,596
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	287,188		
前受金	6,855,422		
預り金	81,830		
未払法人税等	71,000		
未払消費税等	776,800		
流動負債合計		8,072,240	
負債合計			8,072,240
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		10,280,918	
当期正味財産増減額		-316,562	
正味財産合計			9,964,356
負債及び正味財産合計			18,036,596

計算書類の注記

令和6年6月30日現在
特定非営利活動法人 まちづくり推進機構岡山

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産：定率法を採用しております。
無形固定資産：定額法を採用しております。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	情報発信・ 交流相談事 業	まちづくり モデル事業	調査研究・ 開発事業	人材育成 事業	ユニバーサ ルデザイン 普及啓発	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益								
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	182,000	182,000
2. 受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 事業収益	663,637	5,177,193	1,428,720	16,817,560	4,745,608	28,832,718	0	28,832,718
4. その他収益	0	76,366	0	0	0	76,366	874,503	950,869
経常収益計	663,637	5,253,559	1,428,720	16,817,560	4,745,608	28,909,084	1,056,503	29,965,587
II 経常費用								
(1) 人件費								
給料手当等	0	401,011	62,208	8,918,024	916,760	10,298,003	20,312	10,318,315
法定福利費	0	0	0	1,315,492	16,765	1,332,257	118,522	1,450,779
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	25,697	25,697
人件費計	0	401,011	62,208	10,233,516	933,525	11,630,260	164,531	11,794,791
(2) その他経費								
商品仕入原価	0	0	0	0	0	0	173,783	173,783
旅費交通費	0	746,293	132,352	505,393	318,601	1,702,639	167,143	1,869,782
通信運搬費	0	17,777	2,594	204,729	44,265	269,365	232,945	502,310
消耗品費	0	62,724	45,856	129,091	3,891	241,562	579,962	821,524
印刷製本費	0	38,055	0	75,711	30,270	144,036	284,191	428,230
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	199,515	199,515
委託費	515,273	2,820,624	966,545	3,748,929	2,714,014	10,765,385	817,358	11,582,743
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	15,675	0	16,223	0	31,898	61,670	93,568
租税公課	0	2,400	400	22,530	10,000	35,330	2,050	37,980
交際費	0	20,578	0	0	9,410	29,988	53,099	83,087
諸会費	0	0	0	0	0	0	21,600	21,600
地代家賃	0	90,000	0	1,350,000	180,000	1,620,000	180,000	1,800,000
減価償却費	0	0	0	0	0	0	134,666	134,666
会議費	0	0	0	0	0	0	281,177	281,177
図書費	0	0	0	4,800	21,137	25,937	53,006	78,943
衛生費	0	0	0	0	0	0	14,300	14,300
会場使用料	0	26,846	0	69,631	58,570	155,047	9,091	164,138
研修費	0	0	0	50,001	0	50,001	0	50,001
雑費	300	31,828	11,021	34,304	8,467	85,920	45,668	131,588
法人税等	0	0	0	0	0	0	19,023	19,023
その他経費計	515,273	3,872,800	1,158,768	6,211,342	3,398,625	15,167,108	3,330,250	18,487,358
経常費用計	515,273	4,273,811	1,220,976	16,444,858	4,332,150	26,787,368	3,494,781	30,282,149
当期経常増減額	148,064	979,748	207,744	372,702	413,458	2,121,716	△ 2,438,278	△ 316,562

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末繰償価額
有形固定資産						
建物	0	0	0	0	0	0
工具器具備品	0	0	0	0	0	0
一括償却資産	536,273	0	132,273	404,000	△ 269,332	134,668
合計	536,273	0	132,273	404,000	△ 269,332	134,668

4. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	0	0	0	0
役員借入金	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

- 5. その他の事業に係る資産の残高は、土地・建物が0円、棚卸資産が0円です。
特定非営利活動に係る事業・その他の事業に共通で使用している重要な資産は土地・建物が0円です。

財産目録

令和6年6月30日現在

特定非営利活動法人

まちづくり推進機構岡山

(単位：円)

科 目		金 額	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	手元有高	20,963	
普通預金	おかやま信用金庫本店	7,428,666	
普通預金	中国銀行本店	3,253,422	
普通預金	中国銀行本店	2,521,799	
郵便貯金	ゆうちょ銀行	823,699	
郵便振替口座	ゆうちょ銀行	82,930	
商品	オープナー、書籍	17,760	
立替金	労働保険料	160,716	
前払金	人権施策推進課他	3,189,973	
流動資産合計			17,499,928
2. 固定資産			
一括償却資産	(パソコン)	134,668	
敷金		402,000	
固定資産合計			536,668
資産合計			18,036,596
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	電気料金他	287,188	
前受金	人権施策推進課等	6,855,422	
預り金	岡山東税務署等	81,830	
未払法人税等		71,000	
未払消費税等		776,800	
流動負債合計			8,072,240
負債合計			8,072,240
正味財産			9,964,356
負債及び正味財産合計			18,036,596

前事業年度（令和5年度）の役員名簿

（令和5年7月1日から令和6年6月30日）

〔特定非営利活動法人まちづくり推進機構岡山〕

NO.	役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	代表 理事	トクダ キョウコ 徳田 恭子		令和5年7月1日 ～令和7年6月30日	無
2	理 事	イキ ケンジ 猪木 健二		令和5年7月1日 ～令和7年6月30日	無
3	理 事	ナカムラ ヨシ 中村 陽二		令和5年7月1日 ～令和7年6月30日	無
4	理 事	ナカムラ リョウヘイ 中村 良平		令和5年7月1日 ～令和7年6月30日	無
5	理 事	ナカダ ヨシト 仲田 芳人		令和5年7月1日 ～令和7年6月30日	無
6	理 事	ウメダ ヨシコ 梅田 佳子		令和5年7月1日 ～令和7年6月30日	無
7	理 事	ヤギタ コウジ 柳田 宏治		令和5年7月1日 ～令和7年6月30日	無
8	理 事	ミムラ トシ 三村 聡		令和5年7月1日 ～令和7年6月30日	無
9	理 事	ヤマナ 千代 山名 千代		令和5年7月1日 ～令和7年6月30日	無
10	理 事	ナカムラ トシ 中村 聡志		令和5年7月1日 ～令和7年6月30日	無
11	監 事	ヨシダ ジュンイチ 吉田 淳一		令和5年7月1日 ～令和6年6月30日	無
12	監 事	モリス 大輔 森脇 大輔		令和5年7月1日 ～令和7年6月30日	無